

# 部品交換要領書

## 玄関引戸 れん樹用 外召合せ錠シリンダー付

HHW13-056  
2018年9月発行



### 作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。  
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。  
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください。

### 作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。  
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)  
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

### 安全上の注意事項

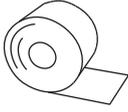
#### お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。  
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。  
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。  
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

### 同梱されているもの

外召合せ錠シリンダー付	交換要領書
 <p>HH-3K-18289</p> <p>外召合せ錠シリンダー付：1個 室外側化粧座：1個 子カギ：5本</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 80px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p>本書</p> </div> <p>1枚</p>

### 作業のために準備していただくもの

プラスドライバー	マイナスドライバー	セロハンテープなど
  2本	  1本	

※取付ねじは同梱されていません。  
部品に取り付いているねじを、そのまま使用してください。

### 部品の取りはずし方

#### お願い

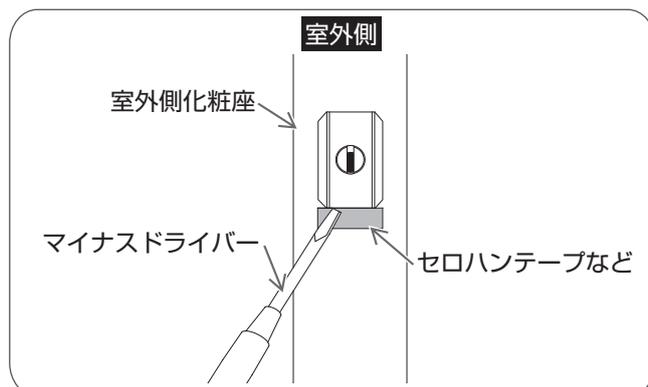
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。  
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

### ○外召合せ錠シリンダー付取り付け位置



外観

### 1 室外側化粧座の取りはずし



- ① 室外側化粧座下部の召合せ枠表面にキズ防止用として、セロハンテープなどを貼る。
- ② 室外側化粧座の下側からマイナスドライバーを差し込み、室外側化粧座をはずす。
- ③ セロハンテープをはがす。

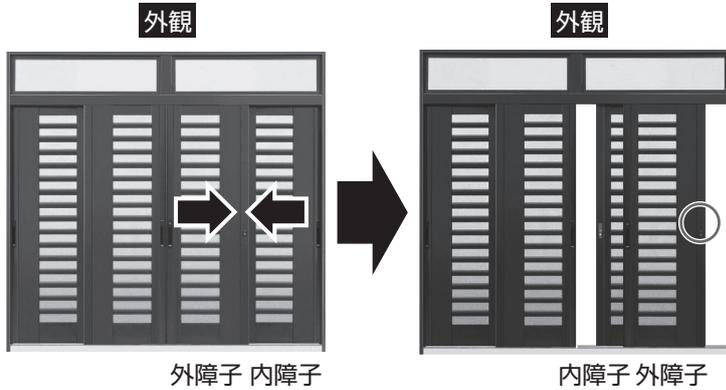
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

### 部品の取りはずし方

#### お願い

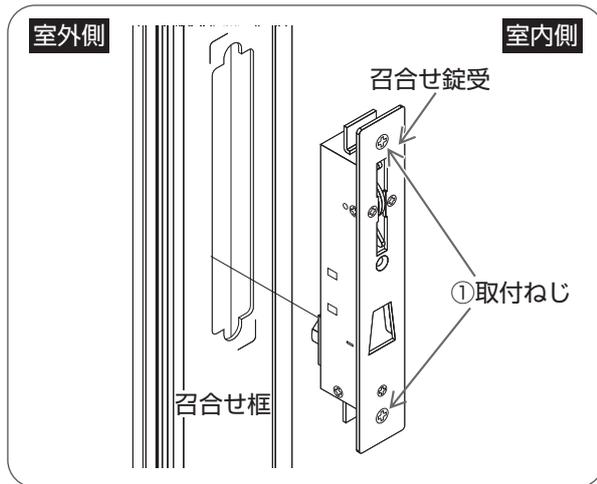
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをすることがあります。  
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

### 2 召合せ錠受の取りはずし：障子を行き違える

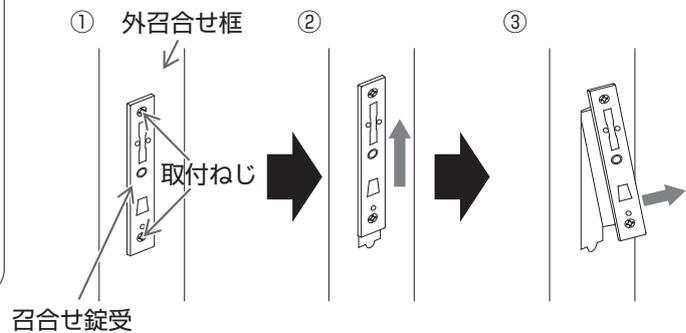


外観右側の外障子と内障子を行き違えて外障子の召合せ面の召合せ錠受を室内側から見えるようにする。

### 3 外召合せ錠受の取りはずし



- ①室内側よりプラスドライバーで召合せ錠受の取付ねじをいっぱいまでゆるめる。  
※取付ねじはゆるむだけで、はずれません。
- ②召合せ錠受を上へスライドする。
- ③召合せ錠受の下部を引き出す。



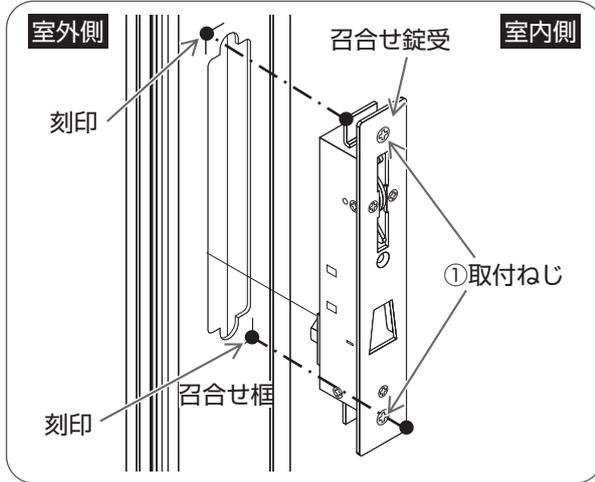
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

**部品の取り付け方**

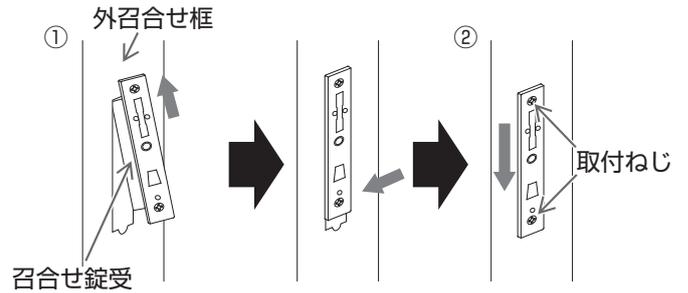
**お願い**

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。  
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

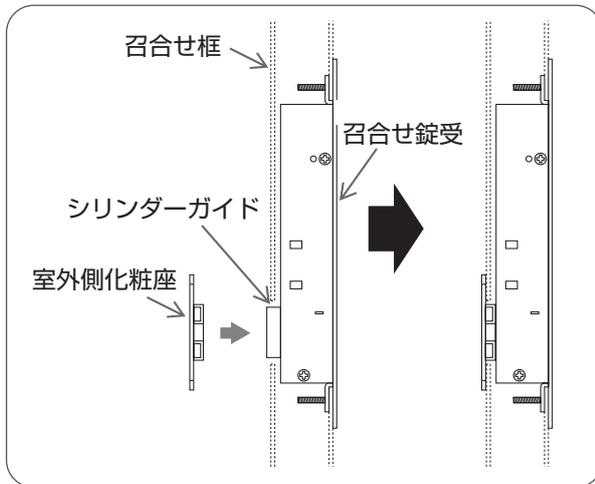
**1 召合せ錠受の取り付け**



- ①室内側より召合せ錠受の上部を取付穴に差し込み、下部を押し込む。
- ②召合せ錠受を下にスライドする。
- ③召合せ錠受の角を召合せ錠受表面の刻印に合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。



**2 室外側化粧座の取り付け**



室外側より室外側化粧座を召合せ錠受のシリンダーガイドに取り付ける。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

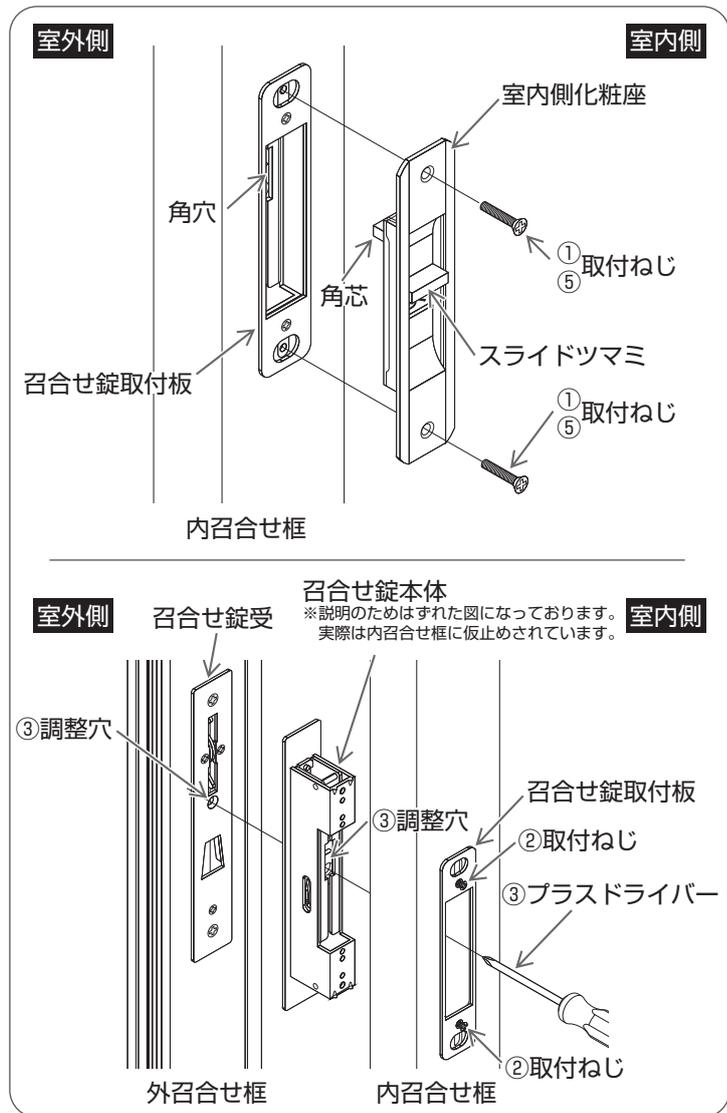
### 部品の取り付け方

#### お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。  
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

### 3 召合せ錠の調整

※召合せ錠の施解錠がスムーズにできない場合、召合せ錠受と召合せ錠本体の芯がズレているおそれがあります。下記の要領で調整してください。



- ①室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをはずし室内側化粧座をはずす。  
※室内側化粧座と取付ねじは、なくさないようにご注意ください。
- ②召合せ錠取付板の取付ねじをゆるめる。  
※取付ねじはゆるめるだけで、はずさないでください。
- ③召合せ錠受と召合せ錠本体の位置合わせのため室内側よりプラスドライバーを召合せ錠本体の調整穴を貫通させ召合せ錠受の調整穴に差し込む。
- ④③のプラスドライバーを差し込んだ状態で、もう1本のプラスドライバーで召合せ錠取付板の取付ねじをしめる。
- ⑤室内側より室内側化粧座を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。  
※取り付けの際、必ず室内側化粧座の角芯を召合せ錠の角穴に差し込んでください。

### 部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ④スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。